

南無ちゃんのブログ 2018年7月

目次

7月1日(日)	シャインマスカットの副梢摘心.....	2
7月2日(月)	西城川で鮎釣り.....	2
7月3日(火)	ピオーネの摘房と仕上げ間引き.....	3
7月4日(水)	KH1/KH7Z ラストスパート.....	3
7月5日(木)	ファクシミリを設置しました.....	4
7月6日(金)	大雨のせいでデスクワークが捗りま〜す.....	5
7月7日(土)	とんでもない七夕になりました.....	5
7月8日(日)	50MHz 帯用7エレ八木のシミュレーション.....	6
7月9日(月)	防除⑧と袋掛け.....	8
7月10日(火)	ブドウ長期低温貯蔵用プレハブ冷蔵庫.....	8
7月11日(水)	防除⑧と袋掛け(その2).....	9
7月12日(木)	ピオーネの袋掛け完了.....	9
7月13日(金)	動力噴霧機のエンジンが燃料漏れ.....	10
7月14日(土)	イチジクの杖とサル防護柵.....	11
7月15日(日)	そうめん流し.....	11
7月16日(月)	今夜から鮎釣りに行くぞお！.....	12
7月17日(火)	2年ぶりの九頭竜川遠征.....	12
7月18日(水)	九頭竜川遠征二日目.....	13
7月20日(金)	九頭竜川遠征四日目.....	14
7月21日(土)	九頭竜川遠征五日目.....	14
7月22日(日)	九頭竜川遠征六日目.....	15
7月23日(月)	草刈りと土砂撤去作業.....	15
7月24日(火)	防除⑨と新梢の切返し.....	16
7月25日(水)	色づき始めたピオーネ.....	16
7月26日(木)	シャインマスカットの新梢切返しなど.....	17
7月27日(金)	桃(白鳳)の収穫.....	18
7月28日(土)	ブドウ園の草刈り.....	18
7月29日(日)	ICOM ID-1 をいじってみる(初日).....	19
7月30日(月)	第二次九頭竜川遠征初日.....	19
7月31日(火)	第二次九頭竜川遠征(二日目).....	20

7月1日(日) シャインマスカットの副梢摘心

昨日までに、ピオーネの副梢摘心を終えたので、今日はシャインマスカットの副梢を摘心しました。もうじき、ベレーゾン期に入るので、それまでに副梢を摘心しておかなければなりません。

午前中で副梢摘心作業は終了したので、午後からは間倉のコンテストシャックに遊びに行きました。



7月2日(月) 西城川で鮎釣り

週間天気予報では、明日から雨マークが並んでいます。ブドウの作業(仕上げ間引き)は雨が降っていてもできますが、鮎釣りは雨だとやる気がしません。ここで、ちょっと一休みして、江の川の上流・広島県庄原市の西城川に鮎釣りに行きました。

今年3回行った奥津川やマスターズのあった日野川なら年券を持っているのでお安く済むのですが、いずれも調子が悪いらしいという話なので、近場で釣れそうな川＝西城川！！！！ということで、午前7時過ぎに家を出発しました。

まずは、庄原IC近くのぬまた釣具店で年券とオトリを仕入れました。漁協の少し上流にある堰堤の近くに車を止めて、川に入りました。川に入ったのは10時前でしたが、最初の一尾が掛かったのは10時半頃でした。月曜日ということもあってか、漁協の上流部には私だけでした。暫くして、岩盤瀬に人影が見えました。連れ具合はというと、忘れたところに掛かるという程度で、お昼までに10尾程度の釣果でした。

午後は、岩盤瀬のあたりから釣りはじめて、ポツポツかかりましたが、岩盤瀬の中盤辺りから漁協前までは殆どかかりませんでした。漁協前の橋の下流のきつところやってみようと思って行ってみると、6月2日にマスターズの前夜祭で宴会した横尾さんに出会いました。

横尾さんは、この川がホームグラウンドということで、ポイントを色々教えて下さりました。時刻は既に4時を回っていて、トロ場で良く釣れるとのことでしたので、橋の下流300m位の所に移動して釣り始めたのですが、根掛かりはするし、なかなか当たりはありませんでした。辺りに釣り人が2名いらっしやいましたが、その内の一人が移動されて、場所が空いたところで暫くやっていると、入れ掛かりになりました。中々止められず

6時頃まで釣っていました。結局、今日の釣果は26尾でした。サイズは大中小の3段階位あって、大きいのは20cm位、中くらいのは16cm位、小さいのは12cm位の鮎で、それぞれ1/3づつ位の割合でした。

家に帰着したのは午後8時過ぎでした。体は少しきついのですが、楽しい一日でした。まあ、こんなことも偶には良いでしょう。



7月3日(火) ピオーネの摘房と仕上げ間引き

ブドウの作業もいよいよ終盤になってきました。今朝は小雨が降る中、房を減らす摘房という作業と粒間引きの最終確認作業をしました。坂下という48m6列の棚の作業が終了しました。

小雨の中の作業だったので、午後2時頃で作業をやめて休みました。明日も同様の作業をする予定です。



7月4日(水) KH1/KH7Z ラストスパート

6月27日からオンエア開始したKH1/KH7Zは、そろそろ撤収の準備を始めたようです。昨日からローバンドでQSOしたくて、本腰を入れてワッチ開始しました。

何しろ、この時期はブドウの作業は忙しいわ、鮎釣りには行きたいわで、てんやわんやなのです。とはいえ、これが最後のKH1へのDXペディションかもしれないなどという噂を耳にすると、何とか各バンド各モードで1つつつでもQSOしたいと思ってしまう。

苦心の結果、28MHz以外のバンドでQSOすることができました。今朝の28MHz帯のFT8はデコードさえできない状態でしたし、昼過ぎのCWも信号が弱くてQSOには至りませんでした。

ClubLogを見ると、JAとの160mバンドでのQSO数が595なのに対し、10mバンドでのQSO数は僅かに171ということなので、皆さん手を焼いていらっしゃるようです。

それでも、どんなモードでも良いので、28MHzで1QSOしたいものです。明日は雨模様のようなので、頑張ってみたいと思います。

JH4ADK Find QSOs

JH4ADK has worked KH1/KH7Z on 11 out of 30 band slots

Propagation from JAPAN / ZONE: 25 / Geo Propagation Map

	10m	12m	15m	17m	20m	30m	40m	80m	160m
SSB	NEW	NEW	NEW	✓	NEW		✓	✓	
CW	NEW	NEW	✓	NEW	✓	NEW	✓	NEW	✓
FT8	NEW	✓	✓	✓	NEW	✓	NEW	NEW	NEW
RTTY			NEW	NEW	NEW	NEW	NEW		

Date	▲ Callsign	Freq	Mode
2018/06/28 9:04	KH1/KH7Z	10131	FT8
2018/06/28 20:58	KH1/KH7Z	14025	CW
2018/06/28 21:15	KH1/KH7Z	21091	FT8
2018/06/28 21:29	KH1/KH7Z	18095	FT8
2018/06/28 21:54	KH1/KH7Z	18139	SSB
2018/07/02 13:08	KH1/KH7Z	7024	CW
2018/07/03 8:59	KH1/KH7Z	7170	SSB
2018/07/03 11:37	KH1/KH7Z	1824	CW
2018/07/03 11:42	KH1/KH7Z	3795	SSB
2018/07/03 23:37	KH1/KH7Z	21023	CW
2018/07/04 0:42	KH1/KH7Z	24911	FT8
2018/07/04 3:35	KH1/KH7Z	24966	SSB
2018/07/04 5:42	KH1/KH7Z	24895	CW
2018/07/04 7:08	KH1/KH7Z	10109	CW

7月5日(木) ファクシミリを設置しました

今更かもしれませんが、ブドウの予約販売のために、我が家の固定電話機をFAX兼用機と取り換えました。購入した機種は、パナソニックのKX-PD205DL-Wです。電話用の子機が1台付いて迷惑電話対策機能も搭載されています。契約すれば、発信者番号も表示できるようになります。留守番電話も電話録音機能も付いています。これで、お値段はなんと！税送料込みで1万円ちょっとでした。

こんなに安いとは思いませんでした。もっと早く買えば良かったと思いました。今年は、ブドウの予約販売の案内状やホームページに、「FAXでも予約注文お承ります！」と書くことができます。

どれくらい売上増に貢献するかは不明ですが、お客さんにちょっとでも手軽に気軽に注文して頂きたい一心です。

FAXの普及率がどれくらいなのか調べてみました。なんと・・・4割位の家庭に普及しているという調査結果もあるようです。我が家は時代遅れだったんですね～！

FAXの設置は超簡単でした。電話機に挿してあったあったモジュラーコネクタをFAXに差し替えて、FAXの電源コードをコンセントに差し込むだけです。電話での通話が可能かどうかは117に電話して確認しました。工場出荷時の設定では、FAXを自動受信するようになっていたので、そのまま使うことにしました。

知人の小山さんに電話して、FAXでテスト送信して貰いました。携帯電話で話をしていると、早速、固定電話に着信音があり、それを放っておくと、FAXの受信が始まりました。ナンバーズの契約はしていませんが、FAX受信中に発信者の番号がディスプレイに表示されました。このFAXでは、受信したFAXの画像データはメモリに蓄積され、後で普通のコピー紙を挿入してやれば印刷することができるのです。何と便利な機能なのでしょう！！

7月6日(金) 大雨のせいでデスクワークが捗りま～す

私の住んでいる吉備中央町でも昨日午後から大雨・洪水警報が発令されていて、大雨に見舞われています。

こんな時は、農作業や不要不急の外出は控えて、家の中で過ごすしかありません。ブドウのネット販売のホームページの改訂作業やダイレクトメールの宛名印刷などをしました。

着手する前までは、鬱陶しい気分でしたが、やり始めてみればサクサクとできてしまいました。DMの宛名印刷などは、中学校の同窓会の案内で予行演習できたのが幸いしたのかもしれない。

後は、切手を貼って投函するだけです。それでもまだ暇を持て余したので、鮎釣りの道具を注文したり、仕掛けを作ったりして過ごしました。

7月7日(土) とんでもない七夕になりました

昨日から岡山県には特別警報が出ていて大雨が続いていました。昨夜11時半頃、どお～～ン！という音で目覚めましたが、地震でも雷でもなさそうでした。

今朝になって未だ雨が降り続いていましたが、我が家の周りを巡回したところ、ブドウ棚の北側の斜面が崩落しているのを発見しました。その他にも、近所の田んぼの法面などが至る所で崩落していました。

色んな人の見聞を集めるに従い、昨夜11時半頃の地響きと音響の原因は総社市のアルミ工場での爆発と関連がありそうだと感じました。今回は、確かに特別警報も出されていたのですが、昨夜の時点での累計雨量は200mm不足だったので、それ程多いとは思っていませんでした。それが、これだけの被害になったのは、アルミ工場の爆発と何らかの関連があるのではないかと密かに疑っています。

それを立証するのは困難かもしれません。損害賠償を請求するつもりはないのですが、どうでもいいのですが、崩落したのは事実であり、今後どのように復旧していくのが当面の課題です。3つあ

るブドウ棚の内の一つが壊れてしまいましたが、樹の本数では20本ある内の2本はダメになったようです。

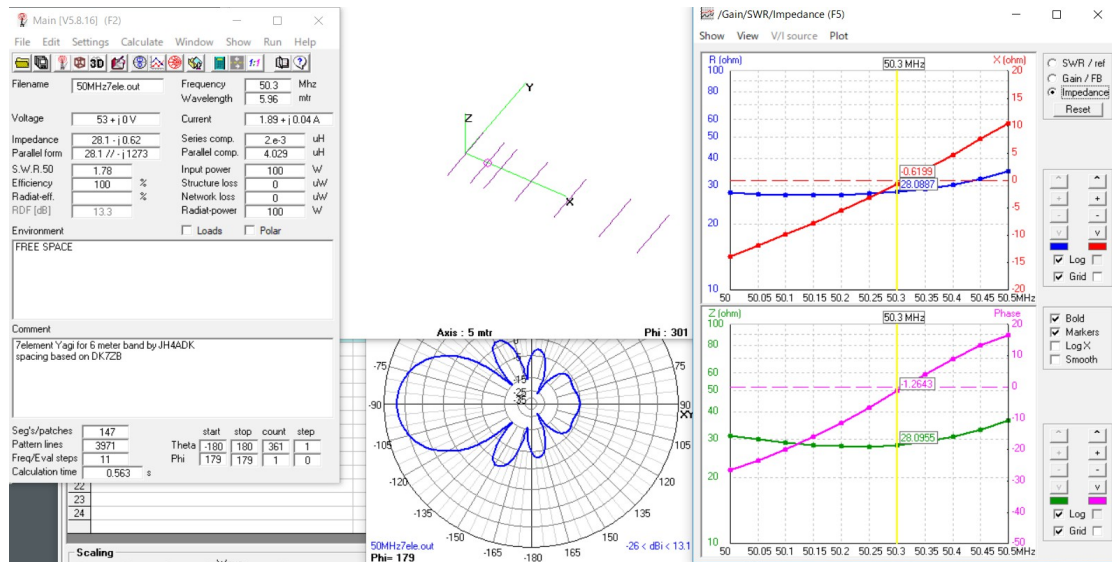
ブドウ園の周囲に巡らせた猿除けの柵が壊れたのが、収穫に向けての一番の問題のようです。残ったブドウを収穫するためには、この柵を復旧することが最重要だと思われます。

いずれにしても、農業というのは自然相手なので、思うようになりません。トホホなのです。

今回の大雨で落命された方もいらっしゃいますし、床上浸水などの被害に遭われた方もいらっしゃいますので、ブドウ棚が壊れたなどといふ些細なことで、クヨクヨしてはいられません。QUE SERA SERA と笑い飛ばして、前向きに考えましょう。



7月8日(日) 50MHz 帯用7エレ八木のシミュレーション



10日程前に、兼ねてからシミュレーションして製作していた50MHz帯用6エレ八木アンテナを上げてみました。机上で検討している時には気づきませんでした。実際にアンテナエレベータに取り付けてみると、バランスが悪いことが明確になりました。

KT-Rタワーだと、ブームの中心から±600mm位の範囲内にエレメントがあるとまずいのです。ブームの重心から離れたところにクロスマウントを取付けると、とてもバランスが悪いのです。

そこで、既存の6エレ八木のエレメント長はそのままにして、新たに追加する第5ラジエータの長さ、ドリブンエレメントの長さだけを調整して、インピーダンスを最適化してみました。

サイドローブは大きめになりましたが、ゲインは 13.1dBi、F/B 比は 26dB になりました。7 本目のエレメントはバランスをとるためのバラストだと思えば、6 エレの時よりも少しゲインが 0.6dB 上がっているの、よしよし(・ω・)って感じです。

CM 7element Yagi for 6 meter band by JH4ADK

CM spacing based on DK7ZB

CM

CM

CM

CE

SY P=455mm

SY Rp=6mm

SY Rs=4.5mm

SY LRef=2986mm

SY LDE=2860mm

SY LD1=2771mm

SY LD2=2714mm

SY LD3=2669mm

SY LD4=2672mm

SY LD5=2690mm

SY Ref=0mm

SY DE=1080mm

SY D1=1740mm

SY D2=3250mm

SY D3=5175mm

SY D4=7420mm

SY D5=9300mm

GW	1	7	0	-LRef/2	0	0	-P	0	Rs
GW	2	7	0	-P 0	0	P	0	Rp	
GW	3	7	0	P 0	0	LRef/2 0		Rs	
GW	4	7	DE	-LDE/2	0	DE	-P	0	Rs
GW	5	7	DE	-P 0	DE	P	0	Rp	
GW	6	7	DE	P 0	DE	LDE/2 0		Rs	
GW	7	7	D1	-LD1/20	D1	-P	0	Rs	
GW	8	7	D1	-P 0	D1	P	0	Rp	
GW	9	7	D1	P 0	D1	LD1/2 0		Rs	
GW	7	7	D2	-LD2/20	D2	-P	0	Rs	
GW	8	7	D2	-P 0	D2	P	0	Rp	
GW	9	7	D2	P 0	D2	LD2/2 0		Rs	
GW	10	7	D3	-LD3/20	D3	-P	0	Rs	
GW	11	7	D3	-P 0	D3	P	0	Rp	
GW	12	7	D3	P 0	D3	LD3/2 0		Rs	
GW	13	7	D4	-LD4/20	D4	-P	0	Rs	
GW	14	7	D4	-P 0	D4	P	0	Rp	
GW	15	7	D4	P 0	D4	LD4/2 0		Rs	
GW	16	7	D5	-LD5/20	D5	-P	0	Rs	
GW	17	7	D5	-P 0	D5	P	0	Rp	
GW	18	7	D5	P 0	D5	LD5/2 0		Rs	
GE	0								
GN	-1								

EK							
EX	0	5	4	0	1	0	0
FR	0	5	0	0	50.3	0.2	
EN							

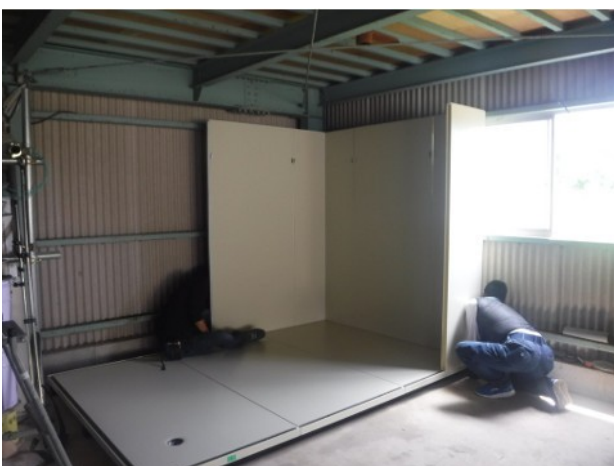
7月9日(月) 防除⑧と袋掛け

昨日までの大雨が嘘のように、お日様が久しぶりに顔を出して、本格的な夏空になりました。朝5時半頃に起床して朝食もそこそこにして、ブドウ園に出かけました。アフェットF(2000倍)、ランマンF(2000倍)、ディアナWDG(10000倍)の薬液を300リットル調整して、動噴で坂下という48m6列の棚に散布しました。散布を終えて帰宅したのは午前8時半頃でした。

その後、妻と一緒に袋掛けをしました。午後4時頃までに、4列の袋掛けを終えることができました。



7月10日(火) ブドウ長期低温貯蔵用プレハブ冷蔵庫



ブドウ栽培を始めて今年で7年目。去年は優秀賞をいただけるほどの良いブドウができるようになったので、冷蔵庫で長期間保存して、クリスマス前や正月前に出荷できるようにしたいと思い、そのための冷蔵庫を手配していました。

4月頃に注文したのですが、やっと今日据付工事に来ていただけました。大きさは、床面積1.5

坪(2700 x 1800 mm)高さ1900mmです。どれくらいのブドウが貯蔵できるのかまで計算していませんが、沢山入るのでしょう。

今年は、試験的に貯蔵してみようと思います。その結果を踏まえて、来年以降に通信販売できるようになればいいなと思っています。

7月11日(水) 防除⑧と袋掛け(その2)

今日は、土砂崩れで被災した広田という棚を、午前7時頃から防除しました。薬液は140リットル位残っていたので、100リットル水を追加して、後で薬剤を100リットル分追加しました。7時前から防除作業を開始し、8時半頃には終了しました。

防除作業の後で、袋掛けをしました。今日は48mの列を3列やったので、残り3列です。16時頃から雲行きが怪しくなり、夏特有の夕立ちになりました。直ぐに降りやむかと思ったら、1時間半位降りました。あまりにも雷が激しかったので、ブレーカーを落としました。電気が止まると、TVもインターネットも使えなくなったので、いつもよりも早く一杯やり始めたので、酔っ払ってしまったようです。19時頃には雨が上がって青空が見えるようになりました。



7月12日(木) ピオーネの袋掛け完了

今日の午前中で、ピオーネの袋掛けを終えました。ピオーネの房数はおおよそ3500で、昨年とほぼ同じです。土砂崩れにならなければ、あと570房位は増えていたんだと思うと残念です。写真右は、被災したピオーネの棚です。この樹はもう切らなければならぬかもしれません。この房に袋掛けしても収穫できるかどうか・・・泥を被って折れ曲がったショックで枯れてしまいそうな感じです。

午後からシャインマスカットの摘房と仕上粒間引きをしました。4時過ぎまでかかりました。明日は、シャインマスカットの防除⑧と袋掛けの予定です。



7月13日(金) 動力噴霧機のエンジンが燃料漏れ



今日も防除⑧をしてから袋掛けをしようと思って、動力噴霧機の燃料コックを回したところ、キャブレタのフロートカップの下から燃料が漏れていました。ポタポタ程度ならまだしも、じゃあじゃあ漏れていました。こりゃいかん！と思ってコックを止めて、フロートカップを取り外してみると、錆びがカップ全面にこびりついていました。この動力噴霧機は中古品を購入したもので、かなりの年代のものであり、燃料タンク内が錆びていることは以前から承知していました。針金でゴリゴリ擦ってみましたが、綺麗には取れませんでしたので、パーツクリーナーを吹きかけてウェスで拭くと綺麗になりました。取り敢えず燃料さえ漏れなければいいので、カップを取り付けてみたところ、燃料漏れはないようでしたので、取り急ぎ防除作業をしました。防除作業が終わった頃には、またポタポタ程度ではありましたが、燃料漏れしていました。そもそもの原因は燃料タンクが錆びていることなので、完治するには、燃料タンクを交換するっきゃないのでしょうか???

それにしても、パーツクリーナーはエンジンメンテの必携品です。エンジンがかかりにくい時には、エアクリーナーに一吹きすれば大抵の場合かかるし、部品が汚れている時には、名前通りクリーンにしてくれるし・・・ほんと大助かりです。

今日は、シャインマスカットの袋掛けをしました。全部で約1200房でした。これにて、上を向いてブドウの房を触る作業はすべて完了しました。収穫までにすることと言えば、防除と草刈りくらいなものです。美味しいブドウに育ちますように・・・

7月14日(土) イチジクの杖とサルの防護柵

今日は物凄く暑い日でした。午前中は、明日のイベントのために、裏の竹藪から竹を切り出して、そうめん流しの樋を作って、イベント会場に設置しました。

この作業が終わったのが10時頃で、それからイチジクの新梢に杖を付けてあげました。杖の材料は篠竹で、暑いなか裏山に行って切り出しました。篠竹を新梢に取り付ける時、昨年までは紐で結んでいましたが、今年はブドウ用に「テープナー」を購入したので、使ってみました。テープナーを使ったお陰で作業時間が短縮でき、昼までに完了しました。

午後はあまりにも暑かったので、鮎釣りの掛けバリを作ったりして室内で過ごしました。午後3時過ぎからブドウ園に行って、崩落した崖から猿がブドウ園に侵入しないようにするための柵を仮設しました。今日の作業では未だ完成していませんが、一日も早く完成させたいものです。



7月15日(日) そうめん流し



今日は地区の公民館の行事があり、お昼にそうめん流しを作って提供しました。大きな鍋に1kg(20束)のそうめんを投入して、2分程茹でて水に晒したものを、昨日作った樋に流しました。写真でお分かりのように、大鍋に大ざるを入れて、ざるの中にそうめんを入れて茹でます。茹で上がったら、ざるごと引き上げて、流しまで運んで水にさらします。今年は、4バッチ=4kgのそうめんを茹でました。昨年からはじめたこの行事は、大好評なので、当分止められそうにありません。何よりも、そうめん流しをお目当てにしてきてくださる方の笑顔が嬉しいと感じる今日この頃です。

7月16日(月) 今夜から鮎釣りに行くぞお！

猛暑が続いているので、川に浸かって涼みた～いのです。その前にやるべきことをちゃんとやっておかねばなりません。

午前中は、モモの枝を吊るためのヒモを何本か追加しました。去年よりも少し多めに実をつけているので、果実の重さで枝が徐々に垂れ下がっているようです。写真のモモは、白鳳という品種で、袋掛けを忘れたようです。テニスボールよりも少し大きいくらいにまで育っています。8月初旬には、完熟すると思います。

日差しが強い時間帯(9時から15時)は、キャンピングカーに荷物を積み込んで、旅支度をしました。ガソリンも入れてきました。

午後3時頃から再びブドウ園に行って、猿の侵入を阻止するための電気柵の補強工事をしました。崩落した土砂を搬出する作業は後回しです。何も、こんな暑い時期に急いでやらなくても良いでしょう。5月の中旬から、ずっとブドウの世話に手を取られていたので、少し休ませて頂こうと思います。今夜夕食後に出発して、明日朝には福井県永平寺町に到着予定です。今回は、今年3月に開通した新名神を通ってみたいと思います。



7月17日(火) 2年ぶりの九頭竜川遠征

昨年は釣果が芳しくないという話だったので来ませんでしたでしたが、今年はボツボツ釣れるという噂を聞きつけて、九頭竜川にやってきました。

昨夕7時過ぎに家を出て、途中で眠くなったら休んで12時間かけて移動し、朝7時に到着しました。飯島のオトリ屋さん(服部)には、既に常連客の方々が終結していらっしやっただので、2年ぶりの再会のご挨拶し、情報収集しました。川の様子は、平水位ですが、笹濁りというか少し白く濁っています。噂によると、上流のダムが底水を流しているとか・・・

9時頃まで、オトリさんでうだうだと話し込んでから、川に入りました。既にお天道様はキラキラと輝いて熱気を発しています。流石に平日なので、釣り客はさほど多くはありません。九頭竜川の水は冷たくて、気持ちよく感じました。一番瀬の瀬肩からオトリを入れて引いていると、早速あたりがありました。今年初の九頭竜の鮎です。20cm位の鮎でしたが、良いスタイルです。5尾ほど掛けたところで、師匠の道下兄が来られたので一旦川から上がりました。

午後からトロ場で兄貴と竿を並べました。しかし、兄貴の竿は曲がるのですが、私には全くアタリがありませんでした。それどころか、2度程根掛かりしてしまいました。臍のあたりまで水に浸かって

いと、寒くなってきたので、川から上がって昼寝にしました。

3時頃からもう一度一番瀬を流してみましたが、釣果は2尾だけでした。5時頃には川から上がって宴会の準備をしていると、西〇さんも到着されたので、福井市内のスーパー銭湯に行って汗を流しました。それから、再開を祝しての宴会です。私はそれ程お酒は強くないし、旅の疲れもあって、10頃には眠くなったのでお先に休ませていただきました。



7月18日(水) 九頭竜川遠征二日目

水位は昨日とほぼ変わらず平水。笹濁りはほぼ変わらず。浄法寺橋の上から川を覗くと、濁っていて鮎の姿どころか石も見えませんでした。

でも、ここはパラダイス。鮎が釣れるとか釣れないとか関係ありません。熱くなれば、川に入れば暑さも吹っ飛びます。

午前中の釣果はゼロ。午後2時頃から再スタートして、30分程して、やっと最初の一尾目が釣れました。一番瀬の瀬尻の合流点付近で頑張って、6尾程釣って計7尾の釣果でした。

状況が良くないためか、一番瀬の瀬尻付近に車中泊していた方々は場所移動されたのか帰宅されたのか居なくなっていました。



7月20日(金) 九頭竜川遠征四日目

昨日は、朝2時頃まで宴会していたのでブログはお休み。お陰で今日は睡眠不足の一日でした。水位や濁りは3日目(木曜日)も4日目(金曜日)も変化なしです。私の釣果は相変わらず芳しくありません。3日も7尾、4日目は10尾という低調ぶりです。でも、他の人は結構釣っています。宮〇さんは3日目に40尾を釣って帰宅されました。道〇兄の昨日の釣果は35尾でした。なので、釣る人は釣るけど、釣れない人は釣れないという腕の差が顕著です。

できれば20尾位は釣りたいなあ・・・



7月21日(土) 九頭竜川遠征五日目

今朝目覚めると、水位が20cm位減水して、濁りも薄くなっていました。土日は釣り客も多くなるので、ダム放水を絞ってくれたようです。有り難いことです。

濁りが取れて川の中の石が見えるようになったおかげで歩き易くなったこともあり、目標の20尾越えを達成できて、楽しい釣りことができました。



7月22日(日) 九頭竜川遠征六日目

今日で六日目になりました。六日間まったく雨が降りませんでした。今日の水位や濁りは昨日と同じ程度でした。ゆっくり朝食をとって、9時過ぎに川に入りました。昨日と同じポイントに行って、竿を出すと昨日と同じように、続けて20～22cmの良型の鮎が掛かりました。旧三番瀬の川の真ん中なので、押しが強く、姿勢を崩した時に流されてしまいました。1時間程の間に10尾位かかったので、まあ良いかと思って引き返さずに、下流で竿を出しましたが、ちっとも掛かりませんでした。引き返せばもっと釣れたかもしれません。1時頃に川から上がって帰り支度にかかりました。

今日は日曜日なので、車は多かったのですが、新名神のお陰で渋滞に巻き込まれることもなく、途中で食事をしたり休憩したりで、午後10時頃に帰宅できました。



7月23日(月) 草刈りと土砂撤去作業



一週間近くも鮎釣りに出かけていたので、ブドウ園の草は伸び放題で草ぼうぼうになっていました。朝5時半に起きて、乗用草刈機で一通り草刈りしてから、刈り払い機で刈り残した処を刈りました。

11時頃には汗びしょになったので、シャワーを浴びてすっきりしました。その後、九頭竜から持ち帰った鮎を洗ってから塩を擦りつけて、5尾ずつ小分けして近所や友人宅を回って配りました。

午後3時頃から、近所の方から土砂運搬車(8輪ダンプカー)を借りてきて、ミニユンボで土砂をすくって別の場所に運ぶ作業を始めました。土砂崩れは一瞬の出来事だったかもしれませんが、

土砂の排出には何日もかかりそうです。こんな作業を、わざわざ夏の暑い時期にやる必要性は無いように思うので、とりあえず工数がどれ位かかるのかを確かめるためにやってみました。

7月24日(火) 防除⑨と新梢の切返し

朝5時半頃に目覚めて、6時過ぎからブドウ園で防除⑨をしました。昨夕灌水する時ついでに、スピードスプレーヤー(SS)に400リットルの水を貯めていたので、農薬を調整して直ぐに散布を開始しました。今回はオラクル(顆水)5000倍とマネージDF4000倍です。広田という棚は土砂崩れで崩壊しているのですが、本来ならSSで2往復すれば散布できたのですが、1往復すらできず、途中までバックするという方法をとりました。私のSSにはバックミラーすら付いておらず、とてもバックしにくいので苦労しました。それでも、この時期に普通の動力噴霧器で散布すると4時間近くかかるところが、2時間で終了したので、ホッとしました。

ブドウ果粒軟化期という時期を迎えていて、文字通り果粒が柔らかくなり始めるとともに、ピオーネの場合は色づき始めています。果粒軟化の始まる2週間前の期間、副梢などを切ってはダメということだったので、副梢が伸び放題になっているところもあります。理想的には、副梢が伸びない方がいいのですが、伸びてしまったものは仕方ありません。切返してすっきりと枝を整えることにしました。

午後4時半頃になると涼しくなりはじめて、やっと野良仕事ができるようになったので、やり始めました。坂下という6列の棚の半分の切返しができました。



7月25日(水) 色づき始めたピオーネ

果粒軟化期を迎え、ピオーネが色づき始めています。写真は、袋掛けするのを忘れた房なので出荷はできそうにありませんが、色付具合を確認するには重宝します。

今日も暑い日だったので、朝6時から8時半と夕方4時半から6時半だけブドウ園に出て野良仕事をしました。今日のテーマは昨日と同様、新梢の切返しです。切った新梢は一輪車で棚の外の運び出しました。



7月26日(木) シャインマスカットの新梢切返しなど

今日も早朝から、ブドウ園でシャインマスカットの新梢の切返し作業をしました。4本あるシャインマスカットの内、新梢の伸長が著しいのは2本だけなので、これらのみ処置しました。

一休みした後、土砂崩れした箇所の水抜きをするために、山側に溝を掘りました。これで、少しは崩れた土砂などの水分を抜くことができと思います。泥まみれになっていたミニユンボと運搬車を綺麗に洗車しました。洗車する時には、灌水用のサイホンから防除用のタンクに500リットル程の水を貯めて、それを動力噴霧機を洗車機替わりに使いました。

これらの作業の後、10時頃から久しぶりに高梁市内に買い物にでかけました。7月7日の水害以降初めてです。浸水したコスモスは営業を再開していましたが、隣のしまむらは復旧作業中でした。

午後はゆっくりと休んで、4時半頃から出動しました。猿捕獲檻周辺の草刈りをして、ついでに新アンテナファームのコンテナハウス周辺の草刈りをしました。その後、ブドウ園に行って1時間程灌水しました。日照り続きなので、毎日欠かさず、夕方に灌水しています。夕方に灌水するのは、打ち水と同じ原理で、ブドウ園の気化熱を奪って気温が下がることを期待しています。思った程効果があるかどうかはわかりません。焼石に水かも・・・



7月27日(金) 桃(白鳳)の収穫

月曜日あたりから毎日2個ずつ収穫して、収穫の頃合いを確かめていました。その結果、今朝、白鳳の樹(1本)の実をすべて収穫しました。形の大小や熟れかたはまちまちですが、素人なので袋の中のモモの収穫適否を判定するのは困難なのです。全部収穫して、袋から出せばよく分かります。収穫したモモは全部で100個足らずでした。(もっと沢山あると思っていたのに・・・)

全部収穫するのはもう一つの理由があります。一日も早く鮎釣り(遠征)に行きたいので、一度に収穫して決着をつけたかったのです。今週末は台風の接近が予報されているので、早くても日曜日の出発になりそうです。収穫したモモのうち、見た目が良くて、傷が少ないものは、友人に送ったり近所に配りました。腐りかけたモモは猿捕獲柵に餌として入れることにします。モモは猪の好物だそうです。残りのモモは、プレハブ冷蔵庫(1.5坪)の試運転を兼ねて、冷蔵保存しています。ネットで調べたところ、氷温域だと1か月位は貯蔵できるようですが、とりあえず10℃で冷蔵しています。



7月28日(土) ブドウ園の草刈り



台風が接近しているため、明日の野良仕事は無理そうです。今日は曇りの天気です。野良仕事日和です。ということもあり、できる時にやっておこうという考えで草刈りをしました。

日中の暑い時間帯には、町内にある吉備高原ファームにトウモロコシを買いにでかけました。明日は台風なので、今日は沢山収穫されているのではないかと思います。明日は臨時休業とい

うことで、逆に数が少ない状況でした。

夕方6時頃から、中学生時代の同級生と同窓会準備のためのミーティングに参加しました。

7月29日(日) ICOM ID-1 をいじってみる(初日)

1.2GHz帯でDDモードに対応しているICOMのID-1という機種をペアで入手しました。最終的には、WiFiの代わりに、正式に免許されたアマチュア無線機器でLANを拡張して、遠隔操作を試みようという計画です。うまくいこうがいくまいが、アマチュアらしく興味本位の実験なのです。

電子申請 Lite で免許更新の手続きをしたので、ソフトウェアのインストールから始めることにします。

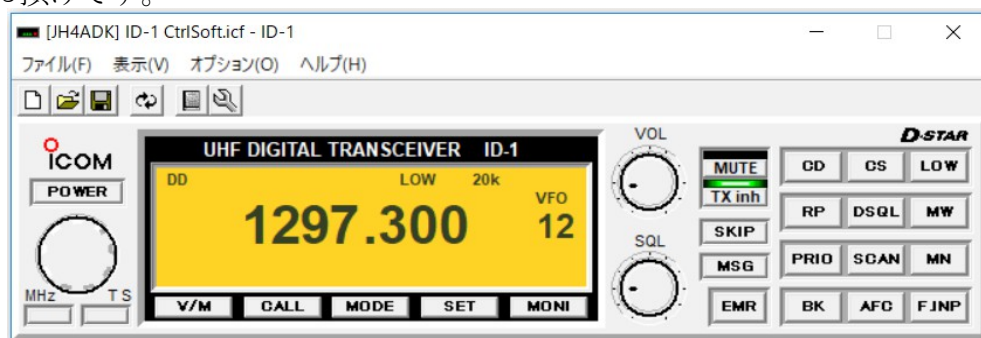
デバイスドライバとコントロールソフトをアイコムホームページからダウンロードしました。使用しているパソコンはWindows10(64bitOS)です。

先に、コントロールソフトをインストールしました。2004年頃に販売開始された機器なので、ソフトウェアは古いようですが、ちゃんとインストールできました。

ID-1に電源を接続して、ID-1とパソコンをUSBで接続します。IDからは20cm程の短いケーブルの先にUSBコネクタが付いているので、パソコンの傍にID-1を置いて接続しました。まだ、アンテナが用意できていないので、アンテナもマイクも接続していません。

コントロールソフトを起動すると、通信ポートが違うというエラーが表示されたので、デバイスマネージャーを開いてCOMポートを確かめると、ID-1用のデバイスドライバがインストールされていないようなので、ドライバーを手動でインストールしました。その後、ID-1のCOM3に割り当てられていることが確認できたので、コントロールソフトでCOMポートを設定すると、ID-1がパソコンから操作できるようになりました。

これまでの処は順調です。明日から第2次九頭竜川遠征に出かける予定なので、一旦ID-1で遊ぶのはお預けです。



7月30日(月) 第二次九頭竜川遠征初日

昨夕9時に家を出て、今朝7時半に永平寺町に到着しました。川の水位は7月22日より10cm程も減水していましたが、相変わらず笹濁りの状態は続いていました。

鮎釣りがしたくてウズウズしてやって来たので、直ぐに川に入りました。平日なので、飯島近辺の釣り客もチラホラという状況です。前回帰る頃に釣れていたポイントに直行しました。やっぱり九頭竜の水は冷たくて気持ち良いわぁ～！！オトリ3尾目でやっと野鮎が掛かったので鮎釣りになりました。ポンポンと午前中に10尾程釣れたので、川から上がって、昼飯にしました。

やはり12時頃から風がでてきました。福井市内のフナヤという釣具屋さんに竿を予約していたので取りに行きました。何年かぶりに竿を購入しました。FM81というフナヤオリジナルの超超硬8.1mの竿です。九頭竜川は風が強いので、短い竿が欲しかったのです。また、押しが強い場所では、早瀬クラスの竿だと抜くのがきついで、硬い竿が欲しかったのです。おまけにこの竿のなんと安いこと。4万円ちょっとという超低価格なのです。普通の竿の1/3~1/4というのですから、試さない手はありません。

折角福井市内に出たので、食料品等を買って、3時過ぎに飯島に戻りました。まだ風が出ていたので、早速FM81を試してみることにしました。堰堤上のトロ場から絞り込みにかけて釣ってみました。竿が固いので、少々下竿にしても安心して抜くことができました。10尾程掛けましたが、身切れによるバラシはありませんでした。中々ナイスな竿です。

今回の釣行は一人なので、時間の約束とか制約は全くありません。なので、釣り人が誰も居なくなる6時過ぎまで川で遊んでいました。川から上がると顔見知りの福◎さんが居られたので、風呂はパスして夕食・酒盛りをご一緒させて頂きました。今日のメニューは、得意のマーボナスでした。



7月31日(火) 第二次九頭竜川遠征(二日目)

今朝は、朝食後に昨夕絞めた鮎をモリシの冷凍庫に預けに行きました。いつもは、夕方に預けに行っていましたが、昨夕は残業したので遅くなったため、そうせざるを得なかったのですが、むしろ朝方預けに行く方が何かと便利だと気付きました。本腰で残業できるというものです。

モリシからの帰りに浄法寺橋の上から川を見ると、超減水しているためか、濁りが取れてきたためか石が良く見えるようになっていました。10日前とは大違いです。

8時頃になるとジリジリと暑くなってきたので川に入りました。11mの竿も持ってきていたので、風の無い朝の内に使ってみることにしました。慣れない11mの竿はコントロールするのが難しく、最初の一尾目をゲットできたのは1時間経過した9時頃でした。昨日と同じポイントを探ってみましたが、全然ヒットしませんでした。白波の立つ大きな石のポイントでは、掛けてはバラシの連続で、結局12時過ぎまでに4尾の釣果でした。

今日も午後から風が吹き始めました。多分5~7m/s位の風速だと思います。風が強い中で竿を持つのはレジャーではなくて修行になるので、昼寝することにしました。4時頃になると少しは風が弱くなるので、3時頃から支度を始めて、4時頃から浄法寺橋上流のトロ場に8.1mの竿を持って出かけました。

入ったポイントが良かったのか時合いが良かったのか、直ぐに1尾目が掛かって、その後もポツ

ポツ釣れました。6時半まで残業して約20尾の釣果でした。今日も楽しい鮎釣りでした。

午後7時頃には、禪の里(温泉)に行って入浴しました。そこで漁協関係者の方にばったり出会って、昨年釣れなかった理由を聞きました。昨年は、放流した鮎が小さかったので冷水病でほぼ全滅したため、今年は大き目の稚魚を放流した。そのため、今年は釣れる魚が大きい筈だとのこと。確かに、天然遡上は20尾に1尾位の割合だし、釣れた魚のサイズは、どれも22cm前後の良いサイズです。

